

アルトリスト

ドイツ製の頑強な排水溝と集水枡

ステンレス製で衛生管理も容易

食品工場の製造・包装・マテハンのソリューションを提案する総合エンジニアリングカンパニーのアルトリスト（東京都調布市、☎・集水枡」は、圧倒的

042・444・24

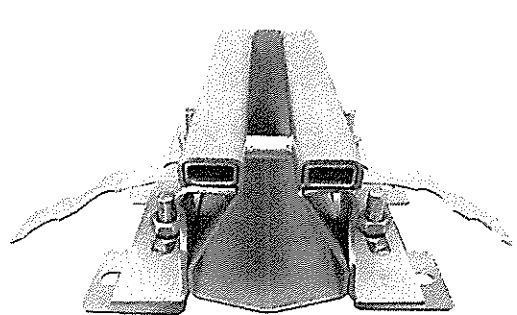
77)がドイツのウィークラック・床剥かれ

「臭い」「虫発生」とい

社から輸入販売するす

すでに築30年を超える

ような食品工場にとっ



溝蓋無しタイプの排水溝 (SRO)

これに対し同社が展開するドイツ製品は、「排水溝だから排水が流れればよい」ではなく「環境を衛生的に保ちつつ、排水を流せなくてはいけない」とい



垂直排水タイプの集水枡 (DRS-S)

が通ったり重量のある機械が設置されることでグレーチングが曲がることもある。

ては朗報と言えるだろう。

食品工場などの衛生管理でも重要な役割を果たす排水溝は、掃除しても汚れがきれいに落ちなかったり、周りにクラックができ残渣や排水が流れ込むことでカビや臭い、虫発生の原因になると指摘される。また材質に剛性が欠ける場合、排水溝やグレーチング周りにクラックが発生し、床の改修工事を繰り返すことになる。

ほか、フォークリフトが通ったり重量のある機械が設置されることでグレーチングが曲がることもある。

これに対し同社が展開するドイツ製品は、「排水溝だから排水が流れればよい」ではなく「環境を衛生的に保ちつつ、排水を流せなくてはいけない」とい

う思想に立ち考案・製作された。頑強な構造上、耐荷重は最大で12トンアップしている。

集水枡は「垂直排水」で「排水溝」が「排水溝」の4倍の高付加価値なパッケージで、いずれも「排水溝」の構造で、調味料や乳業、惣菜、菓子、精肉加工分野に実績を重ねている。（姉妹誌「月刊食品包装」2月号に関連記事）